



PRESS RELEASE

注記: 下記は 7 月 15 日にドイツで配信したプレスリリースの翻訳版です。

チームビューワー(TeamViewer)、ユビマックス(Ubimax)を買収

デバイス接続、AR、IoT の分野で協業を進め
リモート接続ソリューションと製造現場のテクノロジー開発のグローバルリーダーを目指す

【2020 年 7 月 20 日】リモート接続ソリューションのグローバルリーダーである TeamViewer®(以下、チームビューワー)は、製造業の現場におけるウェアラブル・コンピューティングや AR (拡張現実)ソリューションのマーケットリーダーである Ubimax(ユビマックス)を買収することで合意しましたのでお知らせいたします。ユビマックスの買収により、法人顧客に対して業界独自のソリューションを提供できるようになり、AR および IoT 事業が一段と拡大します。これら製品サービスはグローバル大手を含む多くの企業において作業工程の効率化と生産性の向上につながるものです。ユビマックスとの合併により実現可能な市場規模(TAM)は、2023 年には現在の 100 億ユーロから 400 億ユーロに拡大します。また、高成長の AR 事業を取り込むことから、年率平均成長率も 24%から 27%に加速すると見込んでいます。

チームビューワーCEO のオリバー・スタイルは次のようにコメントしています。「チームビューワー創業以来、これほど重要度の高い M&A は初めてとなります。ユビマックスとともに、リモート接続ソリューションと製造現場を支援するテクノロジー開発のグローバルリーダーとなることを目指します。今後は幅広い産業のお客様に恩恵をもたらすことができるような製品開発を共同で進めてまいります。安全性の高いコネクティビティ・ソリューション機器で、作業現場で働く人々、それらの機器の導入から利用に至る作業工程、すべてがワンストップでつながるようになります。ユビマックスの創設者および従業員を歓迎し、今まで培ってきた起業家精神と革新的な企業文化を惜しみなく共有することで、ともに成長できると確信しています」。

ユビマックス CEO 兼共同創設者のヘンドリック・ウィットは次のように述べています。「チームビューワーの成功の道に加わることができ、今後はともに新たな成長を築いていくことを大変嬉しく思います。ユビマックスの核となる AR プラットフォームと、産業ワークフローの統合技術を加えることで『TeamViewer』の製品ポートフォリオはより完全なものになるでしょう。共同創設であるジャン・ジュンカーとパーシー・ストッカーとともに、チームビューワーの一員として事業を拡大しグローバル市場で成長できることを楽しみにしています」。

ユビマックスは世界 200 社以上の法人顧客に AR ソリューションを提供し急成長

ユビマックスは、2014 年にドイツブレーメンで設立され、ウェアラブル・コンピューティングを活用した AR アプリケーションの開発・販売などをワンストップで提供しています。製造現場の技術者や専門家がユビマックスのウェアラブル・デバイスを身に着けて仕事をすることで、大幅な作業の効率化と作業工程の改善につなげることができます。その製品ポートフォリオには、製造現場用 AR ソフトウェアプラットフォーム「ユビマックス・フロントライン」、ウェアラブル・コンピューティング・デバイス、コンサルティングサービスが含まれます。「ユビマックス・フロントライン」は、作業現場で働く専門職向けの AR テクノロジーを網羅したパッケージとなります。例えば、スマートグラスを通じて遠隔からの具体的な指示や情報を視覚化し、倉庫内でのピッキング作業などの現場を支援することができます。このソリューションによって、企業は製造現場のワークフローを管理しながら、現場の従業員と繋がるすることができます。

AR ソリューション『TeamViewer パイロット』をベースに更なる成長を目指す

チームビューワーは、ユビマックスとともに法人顧客へサービス提供を更に拡大し、ウェアラブル・コンピューティングデバイス、オーダーメイドのソフトウェアおよびアプリケーションを通じて製造現場のデジタル化を支援します。今回の買



PRESS RELEASE

注記: 下記は 7 月 15 日にドイツで配信したプレスリリースの翻訳版です。

収により、チームビューワーはデータ分析と人工知能に焦点を当て、業界固有の新たな事業開発を加速させます。新製品の技術開発は、携帯電話やタブレット向けの直感的な操作性を備えた AR ソリューションである『TeamViewer パイロット』をベースに進められます。さらに、ユビマックスの顧客基盤であるドイツポスト DHL、BMW、コカ・コーラボトリングなどの企業に対し、チームビューワーもサービスを提供することで新たなビジネスチャンスが生まれます。ユビマックスの技術を搭載した処方レンズ対応のスマートグラスを提供するために、ドイツのメガネ小売り大手のフィールマンとの戦略的パートナーシップは維持します。

###

TeamViewer (チームビューワー)について

チームビューワーはリモート接続プラットフォームのグローバルリーダーです。PC、モバイル端末、工場の機械やロボットなどあらゆる人やもの、そして場所や時間を問わず世界のユーザーの接続を可能にしています。セキュリティの高いリモートアクセス、サポート、コントロール、コラボレーション機能がいかなるオンラインのエンドポイントでも提供でき、デジタル化を推進するあらゆる規模の企業を支援しています。『TeamViewer』は個人向けには無料で、現在の登録者は 50 万人以上。法人は中小企業から大企業まで、あらゆる業種の企業のデジタル化の推進を支援しています。デバイスの分散化、自動化、ニューノーマルといった環境の変化に対応し、チームビューワーでは AR、IoT、AI の分野でのデジタル・トランスフォーメーションやイノベーションを推進しています。2005 年に会社設立以来、『TeamViewer』をダウンロードしているデバイスは現在 22 億台となっています。本社はドイツのゲッピンゲン、従業員は全世界で約 1000 名。TeamViewer ジャパン株式会社は TeamViewer の日本法人として 2018 年に設立。

(<https://www.teamviewer.com/ja/>)

Ubimax(ユビマックス)について

ユビマックスは AR(拡張現実)ソリューションの世界的プロバイダーです。代表的なプラットフォームのユビマックス・フロントラインは、ウェアラブル・コンピューティング技術を活用し、様々な製造現場で行われている手作業プロセスを改善します。ユビマックスのソリューションはデジタル化が進む職場での人の作業効率を大幅に改善します。ユビマックス・フロントラインは「最優秀エンタープライズ・ソリューション」、「最優秀 IT イノベーション」、独マッキンゼーのデジタル賞「The Spark」など多くの賞を受賞しています。当社については、ABI リサーチより、世界をリードする産業向けウェアラブルと AR ソリューション企業と評されています。ドイツに 4 拠点、米国およびメキシコに子会社を構え、従業員は全世界で約 90 名。ウェアラブル・コンピューティング、AR、混合現実、センサーシステムの分野における 8 年以上の経験と実績を誇り、ドイツポスト DHL、BMW、コカ・コーラボトリングなどの優良企業を含み顧客数は 200 社を超えています。

将来に関する記述: この発表における特定の内容は、将来予測に関する記述にて構成されている場合があります。これらの記述は、作成時に合理的であると考えられている仮定に基づいており、TeamViewer の開示情報に記載されているリスクや不確実性の影響を受けます。これらの将来予測に関する記述は将来の出来事の予測として信頼してはならず、これらの記述を更新または修正する義務を負うものではありません。実際の結果は、マクロ経済の発展によるリスク、外部詐欺、イノベーション機能の欠如、不十分なデータセキュリティ、競争レベルの変化など、いくつかの要因により、これらの発表で説明されている将来の見通しに関する記述とは大きくおよび不利に異なる場合があります。